

## 平成26年度一般会計補正予算(第5号)総括表

(歳入)

(単位：千円・%)

款	予算額	左の内訳		備考
		特定財源	一般財源	
1 市 税	△ 35,000		△ 35,000	補正後予算額 44,447,000 個人市民税 △159,292 市たばこ税 △89,013 法人市民税 208,714 固定資産税 12,453
2 地方譲与税	△ 40,000		△ 40,000	自動車重量譲与税 △21,000 地方揮発油譲与税 △19,000
4 配当割交付金	118,000		118,000	
5 株式等譲渡所得割交付金	53,000		53,000	
6 地方消費税金	33,000		33,000	
7 ゴルフ場利用税交付金	10,000		10,000	
8 自動車取得税交付金	△ 77,000		△ 77,000	
10 地方交付税	27,312		27,312	普通交付税 28,687 特別交付税 △1,375
12 分担金及び負担金	△ 83,965	△ 83,965		私立保育所保育料 △57,000 待機児童保育保育料 △13,000 公立保育所保育料 △12,000
13 使用料及び手数料	△ 20,363	△ 20,142	△ 221	市営葬儀使用料 △7,690 斎場使用料 △7,254
14 国庫支出金	△ 551,828	△ 551,828		社会資本整備総合交付金 △811,726 地域住民生活等緊急支援のための交付金 267,000
15 府支出金	△ 264,468	△ 264,468		安心子ども基金特別対策事業費補助金 △235,936 保育緊急確保事業府補助金 44,000
16 財産収入	136,792	△ 3,570	140,362	不動産売払収入 131,046
17 寄附金	2,968	△ 32	3,000	一般寄附金 3,000 緑化基金寄附金 △32
18 繰入金	△ 26	△ 180	154	緑化基金繰入金 △180 財産区特別会計繰入金 154
20 諸収入	250,496	83,101	167,395	国文関連施設建設事業負担金 134,337 後期高齢者広域連合精算金 106,000 生活保護法費用返還金 55,431
21 市債	△ 383,130	△ 132,500	△ 250,630	市民開放施設整備債 △94,000 公園新設債 △59,800 橋梁新設改良債 12,900
補正額 A	△ 824,212	△ 973,584	149,372	
補正前の予算額 B	89,037,880	32,690,290	56,347,590	
補正後の予算額 A+B	88,213,668	31,716,706	56,496,962	

平成26年度一般会計補正予算(第5号)総括表

(歳 出)

(単位：千円・%)

款	予 算 額	消 費 的 経 費				投 資 的 経 費	そ の 他 の 経 費
		人 件 費	物 件 費	扶 助 費	補 助 費 等		
01 議 会 費	△ 3,525	△ 1,098	△ 2,191		△ 236		
02 総 務 費	△ 366,139	△ 266,822	△ 61,215		△ 16,395	△ 21,677	△ 30
03 民 生 費	126,343	△ 46,131	△ 73,743	△ 137,832	△ 18,662	198,656	204,055
04 衛 生 費	17,083	△ 21,833	△ 124,452		△ 67,282	230,650	
05 労 働 費	△ 584		△ 532		△ 52		
06 農 林 水 産 業 費	△ 9,561	△ 3,314	△ 706		△ 3,254	△ 2,287	
07 商 工 費	150,971	△ 7,909	188,663		△ 29,783		
08 土 木 費	△ 442,797	△ 11,598	△ 11,545		△ 99,933	△ 671,585	351,864
09 消 防 費	△ 3,209	△ 1,150	△ 1,291		△ 300	△ 468	
10 教 育 費	△ 149,160	△ 36,130	△ 60,744	△ 17,226	6,551	△ 41,611	
12 公 債 費	△ 140,515						△ 140,515
13 諸 支 出 金	△ 3,119						△ 3,119
補 正 額 A	△ 824,212	△ 395,985	△ 147,756	△ 155,058	△ 229,346	△ 308,322	412,255
補正前の予算額 B	89,037,880	14,212,965	15,553,017	24,279,077	7,731,400	10,822,415	16,439,006
補正後の予算額 A+B	88,213,668	13,816,980	15,405,261	24,124,019	7,502,054	10,514,093	16,851,261

# 平成26年度3月補正予算の内容について

## 1 基本方針

国の補正予算における「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用した事業を繰越明許費として措置するとともに、交付金や地方交付税の追加及び事業完了に伴う精算により生じる財源により、障害児通所給付費や国民健康保険事業特別会計繰出金など、年度末までに不足する経費等への対応や、将来の財政負担軽減のため、土地開発公社保有地の買戻しを行う。

また、コミュニティセンターの指定管理料について債務負担行為を設定するほか、継続費設定事業の精算として継続費補正を設定する。

## 2 主な内容

### (1) 国の補正予算（地域住民生活等緊急支援のための交付金）の活用

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
地域消費喚起・生活支援型		183,600	182,000	1,600
プレミアム付き商品券の発行 【繰越明許費】	市内の消費を拡大し地域経済の活性化を図るため、市内小売店等で使用できるプレミアム付き商品券を発行する。 なお、小規模小売店の振興のため専用券を設ける。 発行総額：8億4千万円（1万2千円×7万冊） 販売価格：1冊1万円（500円券×24枚） プレミアム率：20%（1億4千万円）	183,600	182,000	1,600
地方創生先行型		245,212	85,000	160,212
地方版総合戦略の策定 【繰越明許費】	国・府の地方創生に向けた総合戦略を踏まえながら、第5次茨木市総合計画を基本に、地方人口ビジョンと今後5年間の施策の方向性を示す地方版総合戦略を策定する。	10,000	10,000	
まち魅力発信のための戦略策定 【繰越明許費】	市内外の人から「住みたい、住み続けたい、訪れたい」と思われるまちをめざし、本市の魅力効果を効果的に発信する戦略を策定する。	6,156	6,156	
まち魅力発信のためのホームページリニューアル 【繰越明許費】	まち魅力発信のための戦略策定に合わせ、誰もが利用しやすく魅力あるホームページへのリニューアルに向け現状分析等を行う。	8,416	8,416	
産業振興アクションプランの改定 【繰越明許費】	産業振興ビジョンの着実な実現のため、事業の評価や実績、本市を取り巻く状況の変化を踏まえ、現行の産業振興アクションプランを改定する。	8,640	8,640	
多世代交流センターの整備 【繰越明許費】	老人福祉センターを再編し、高齢者の活動拠点や子育て支援の場となる多世代交流センターを整備する。 (福井、西河原、葦原、沢池、南茨木)	212,000	51,788	160,212
合 計		428,812	267,000	161,812

## (2) 年度末までに不足する経費等への対応

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
障害児支援		48,682	36,511	12,171
障害児通所給付費の追加	放課後等デイサービス等の障害児通所支援事業の利用者数増に伴い、扶助費を追加する。	48,682	36,511	12,171
障害者施策		1,250		1,250
グループホームの開設補助	共同生活援助実施施設であるグループホームを開設する団体に対して、補助金を交付する。 「まいペース」：(社福)大阪福祉事業財団 安威二丁目「安威府営住宅内」	1,250		1,250
国民健康保険事業		255,570		255,570
国民健康保険事業特別会計繰出金の追加	国庫支出金償還金等の増加に伴い、繰出金を追加する。	255,570		255,570
公共下水道事業		352,076		352,076
公共下水道事業特別会計繰出金の追加	企業会計への移行に伴う「打ち切り決算」への対応として、繰出金を追加する。	352,076		352,076
合 計		657,578	36,511	621,067

## (3) 財政健全化に向けた取り組み

(単位:千円)

事業	内容等	事業費 a	特定財源 b	一般財源 c=a-b
財政健全化施策		251,112		251,112
茨木市斎場用地の取得	財政負担軽減のため、借地により運営していた斎場用地を取得する。(土地開発公社より買い戻し)	251,112		251,112

#### (4) 継続費、繰越明許費、債務負担行為の補正

(単位:千円)

事業	内容等	事業費
<b>継続費</b>		<b>△ 209,720</b>
千提寺地区交流拠点広場整備事業	遺跡発掘による事業未執行に伴い総額及び年割額を変更する。 【期間】平成26年度～平成27年度 補正前 184,500【年割額】(H26)73,800 (H27)110,700 補正後 0【年割額】(H26) 0 (H27) 0	△ 184,500
山麓線整備事業	契約完了に伴い総額及び年割額を変更する。 【期間】平成25年度～平成26年度 補正前 54,000【年割額】(H25)21,600 (H26)32,400 補正後 48,000【年割額】(H25)21,600 (H26)26,400	△ 6,000
小学校エレベーター整備事業	契約完了に伴い総額及び年割額を変更する。 【期間】平成25年度～平成26年度 補正前 227,100【年割額】(H25)78,980 (H26)148,120 補正後 207,880【年割額】(H25)78,980 (H26)128,900	△ 19,220
<b>繰越明許費</b>		<b>428,812</b>
プレミアム付き商品券発行事業ほか5事業	補正予算を活用し追加する事業であり、事業実施に時間を要し、年度内に完了しないため。 【財源】地域住民生活等緊急支援のための交付金	428,812
<b>債務負担行為</b>		<b>限度額</b>
コミュニティセンター指定管理料	コミュニティセンター指定管理者の新規指定に伴い、債務負担行為の限度額を変更する。 【期間】平成27年度～平成29年度 【限度額】67,500千円(12月補正)⇒77,000千円 《補正額》9,500千円	9,500
障害者相談支援事業所サポート事業	事業開始の変更等に伴い、債務負担行為の限度額を変更する。 【期間】平成27年度 【限度額】14,367千円(9月補正)⇒16,647千円 《補正額》2,280千円 【財源】緊急雇用創出基金事業費補助金	2,280

(5) 特別会計等

(単位:千円)

事業	内容等	事業費
特別会計等		<b>△ 456,266</b>
財産区特別会計 (補正第1号)	大阪府からの土石砂れき取得補償金の増に伴う、大岩財産区事業交付金など [歳入] 財産貸付収入 773 [歳出] 事業交付金 619 繰出金 154	773
国民健康保険事業 特別会計 (補正第1号)	過年度の国庫支出金の精算に伴う償還金の増など [歳入] 国庫支出金 △71,036 府支出金 △71,335 前期高齢者交付金 △81,500 繰入金 255,570 繰越金 138,192 雑入 271 [歳出] 総務費 △12,548 後期高齢者支援金等 1,360 前期高齢者納付金等 205 介護納付金 △1,528 保健事業費 △23,489 諸支出金 206,162	170,162
後期高齢者医療 事業特別会計 (補正第1号)	保険料の減に伴う広域連合納付金の減など [歳入] 後期高齢者医療保険料 △6,963 繰入金 △6,683 諸収入 △385 [歳出] 総務費 △3,815 後期高齢者医療広域連合納付金 △10,216	△ 14,031
介護保険事業 特別会計 (補正第2号)	過年度の国庫支出金の精算に伴う償還金の増及び基金積立金の増など [歳入] 介護保険料 511 国庫支出金 △42,466 支払基金交付金 △51,314 府支出金 △27,023 財産収入 △70 繰入金 △44,832 繰越金 184,124 諸収入 △500 [歳出] 総務費 △9,389 要介護認定費 △2,308 保険給付費 △141,928 地域支援事業費 △59,618 基金積立金 188,356 諸支出金 43,317	18,430
公共下水道 事業特別会計 (補正第2号)	下水道整備費の減及び企業会計への移行に伴う「打ち切り決算」の対応など [歳入] 使用料及び手数料 △322,303 繰入金 352,076 国庫支出金 △91,741 企業債 △429,700 など [歳出] 下水道事業費 △396,142 合併処理浄化槽事業費 △29,117 水洗便所普及費 △340 公債費 △8,242 [継続費補正] (変更前) 総額: 1,061,000 H26: 547,800 H27: 513,200 (変更後) 総額: 1,061,000 H26: 304,250 H27: 756,750	△ 433,841
水道事業会計 (補正第1号)	【収益的収支】 分担金の増や受水費の減など (収入) 47,113 (支出) △69,373 【資本的収支】 工事負担金の減や受託設備改良費の減など (収入) △102,166 (支出) △128,386	△ 197,759